

東京 デザイン 巡り

バスタ新宿

今年4月4日、新宿南口甲州街道沿いに新宿南口交通ターミナル（愛称：バスタ新宿）が開業しました。「バスタ新宿」の愛称は1733件寄せられた公募の中から選ばれました。

バスタ新宿は新宿駅西口を中心に19か所に分散していた高速バス乗降場を集約する目的で建てられました。公式HPによると118のバス事業者が乗り入れており、青森から福岡までの各地に路線がのびています。

建物の構造は甲州街道から入ったところが2階でJR新宿駅と歩行者広場になっています。3階が高速バス降車場、タクシー乗降場、東京観光情報センター、4階に高速バス乗車場、待合室や発券施設があります。バス乗車場は12か所で目的地毎にA～Dの4エリアに分けられ、待合室からはそれぞれのカラーによる案内がなされています。屋外や乗降場は全体として白で統一されており、待合室は木目を基調としたデザインとなっていました。残念ながら現在は養生テープで貼られたサインがとて多い印象を受けました。

バスの発着台数は最大で1日1600便ほどになるそうです。乗車場では次々に入ってくる各社のバスを眺められるのでバス好きにはたまらないスポットのようです。

広報委員：永田 翔太郎／株式会社ムラヤマ

